

◎平成27年度白石市一般会計
補正予算(第2号)
(定例会最終日提案)

歳出予算において、総務費を166万4千円増額し、同額を予備費から減額するものです。予算総額184億230万6千円に変更はありません。

専決処分の内容

◎白石市国民健康保険税条例等の一部を改正する条例

課税限度額(81万円から85万円)の引き上げと軽減措置(2割・5割軽減)が拡充されました。

◎白石市介護保険条例の一部を改正する条例

第1段階被保険者の保険料軽減幅が強化されました。

【改正前】基準額×0.5
【改正後】基準額×0.45

◎白石市市税条例等の一部を改正する条例

ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設や軽自動車税グリーン化特例の創設などにより条例を改正しました。

◎白石市指定地域密着型サービス
の事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

◎白石市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例

介護サービスの名称をわかりやすい表現(「複合型サービス」から「看護小規模多機能型居宅介護」)に改正され、小規模多機能型居宅介護事業所の登録定員数と認知症対応型共同生活介護事業所の受入基準が緩和されました。

◎平成26年度白石市一般会計
補正予算

これまでの歳入歳出予算をそれぞれ2億1千67万2千円を減額し、予算総額を162億3千598万円とするものです。

◎平成26年度白石市介護保険
特別会計補正予算

介護予防マネジメント事業予算97万2千円を平成27年度へ繰り越し、事業を行います。

◎平成26年度白石市下水道事業会計補正予算

資本的収入で企業債など8千189万9千円を増額、資本的支出で返還金1千363万1千円を増額するものです。

◎平成27年度白石市一般会計
補正予算

これまでの歳入歳出予算をそれぞれ1千531万2千円を追加し、予算総額を180億8千621万1千円とするものです。

議員提案

◎白石市空き地の適正管理に関する条例

市議会では、議員10名で構成する任意の研究会を立ち上げ、条例の検討を行ってきた。6月定例会において条例として上程し、全会一致で

原案のとおり可決しました。この条例は、『空き地の適正な管理に関し、必要な事項を定めることにより、市民等の生命、身体、財産を保護するとともに、その生活環境の保全及び防災並びに防犯の向上を図り、もって安全で安心な魅力ある地域社会の実現に寄与する』ことを目的(第1条)としています。

また、市や所有者の責務、市民等の協力を定め、空き地が適正に管理されていない場合、市は所有者に対し、指導・勧告を実施し、適正な管理を求めることを定めています。

この条例は、平成27年10月1日から施行されます。

◎白石市議会委員会条例の一部を改正する条例
(定例会最終日提案)

条例で定める3つの常任委員会を2つに再編し、各委員会の定数を6名から9名に改正しました。

●総務産業建設常任委員会
(現在の総務財政と建設産業

常任委員会を再編)
●厚生文教常任委員会
(教育民生常任委員会の名称を変更)

◎白石市議会議規則の一部を改正する規則
(定例会最終日提案)

議会の運営に関し、協議または調整を行う場として、新たに委員会・会議を追加するため規則を改正しました。

●議会広報委員会

(議会広報に関すること)

●政策企画調整会議

(市民意見等を政策立案や提

言の対応に関すること)

●議会改革推進会議

(議会のあり方や議会改革に

必要な諸課題に関すること)

◎安全保障関連法案の徹底審議を求める意見書
(定例会最終日提案)

この意見書については、提案理由説明の後、質疑・討論が行われ、表決の結果、賛成7、反対10で否決されました。